

令和4年度第1回蒲郡市総合教育会議 会議録（要旨）

開催日時	令和4年12月21日（水）午前11時から正午まで
開催場所	蒲郡市役所5階 庁議室
出席者	<p>蒲郡市長 鈴木 寿明</p> <p>蒲郡市教育委員会 教育長 壁谷 幹朗 教育長職務代理者 渡辺 充江 委員 石渡 篤史 委員 水藤 頼利 委員 稲葉 千穂子</p> <p>【オブザーバー】 企画部長 大森 康弘 総務部長 平野 敦義 教育委員会教育部長 岡田 隆志</p> <p>【説明者】 教育委員会学校教育課長 宇野 晶由 教育委員会教育政策課長 柴田 剛広 教育委員会スポーツ推進課長補佐 三浦 健太郎 教育委員会学校教育課主幹 小島 賢三</p> <p>【事務局】 企画部企画政策課長 成瀬 貴章 企画部企画政策課長補佐 伊藤 次郎 企画部企画政策課主事 吉本 正雄</p>
議事	<p>1 特別支援学校の検討状況について（意見交換）</p> <p>2 教育振興基本計画の策定について（意見交換）</p> <p>3 スポーツ推進計画の策定について（報告）</p> <p>4 学校プールのあり方の検討状況について（報告）</p>
会議資料	<p>1-1 蒲郡市立特別支援学校（小中学部）の設置について</p> <p>1-2 蒲郡市の特別支援教育に関するアンケート</p> <p>2 蒲郡市教育振興基本計画（案）</p> <p>3 蒲郡市スポーツ推進計画（案）</p> <p>4 「学校プールのあり方」の検討状況について</p>
会議内容	<p>1 特別支援学校の検討状況について</p> <p>【説明者：学校教育課長】 特別支援学校に関するアンケート結果や必要経費等について説明</p> <p>【質疑・意見】 ・この計画が実施されていくにあたり、進捗状況等はどうのような形で、公表されていくのか。 ⇒関係機関と連携・検討しながら、お知らせできる段階になりましたら、お知らせ致します。（教育委員会）</p> <p>【委員の主な意見】 ・単独の特別支援学校ではなく、既存の学校との併設による、インクルーシブ教育を望む。</p>

- ・特別支援学校ができるだけでなく、副籍といわれる、いつでも必要な時に一緒に学ぶことができるような制度についても考えていただきたい。
- ・多様性を幼い頃から学習して、また理解を深めていくことが、安心して暮らしやすい町に繋がっていく。
- ・特別支援学校を設立することを目的とするわけではなく、蒲郡で学んで、生活して、卒業されて、働いて暮らしていくということが、最終的な目的になる。
- ・市民、各事業所、企業の方にも、協力支援体制の構築に向けて話し合いを持って、積極的に参加していただくような仕組みづくりが必要。
- ・特別支援学校ができれば、心の距離が近くなり、保護者の皆様の安心や、お子様たちの安全な生活に繋がっていくので、こちらの実施計画が実現できるとよい。
- ・企業の皆様、そして市民の皆様にご理解をいただきながら、このインクルーシブ教育が蒲郡で実現できるように、市立の特別支援学校を設置していきたいと考えている。(市長)

2 教育振興基本計画の策定について

【説明者：教育政策課長】

教育振興基本計画について説明

【質疑・意見】

- ・施策の進捗状況の点検等も随時していただけていますか。
⇒進捗状況に関しては、毎年度評価員を設けて、外部組織委員さんに委託をする形で評価していくこととなります。(教育委員会)
- ・この教育振興基本計画の中の基本構想でございますが、蒲郡の教育が目指すものとして、基本理念、及び七つの教育目標が掲げられており、教育大綱の要素が含まれた内容であると認識をしております。つきましては、教育委員会の皆様のご賛同を賜ることができれば、この教育振興基本計画を、本市の教育大綱として位置付けられるものとして判断をしたいとこのように考えております。(市長)
⇒異議なし(各委員)

3 スポーツ推進計画の策定について

【説明者：スポーツ推進課長補佐】

スポーツ推進計画について説明

【質疑・意見】

特になし

4 学校プールのあり方の検討状況について

【説明者：教育政策課長】

学校プールに関するアンケート結果や必要経費等について説明

【委員の主な意見】

- ・民間のプールにおいても、老朽化が進んでいる現状であり、複数の業

	者とうまくバランスをとっていけたらいいのではと考えている。
--	-------------------------------